

鶴岡市地球温暖化対策実行計画 平成25年度年次報告書

市役所は、自らも地域の大規模な事業者であり消費者であることから、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減に向けて、平成25年7月に『第2次鶴岡市地球温暖化対策実行計画（通称 第2次鶴岡市役所エコオフィス推進計画）』を策定しました。これに基づき、市役所自らが行う全ての業務に伴って排出する温室効果ガスの量を、平成25年度から平成29年度までの5年間に、基準年度の平成22年度と比較して平均5%削減することを目標に、具体的な取組みを進めております。

温室効果ガスの排出量については、平成24年度までの第1次計画期間内に把握したほぼ全ての業務について、引き続き算定しております。

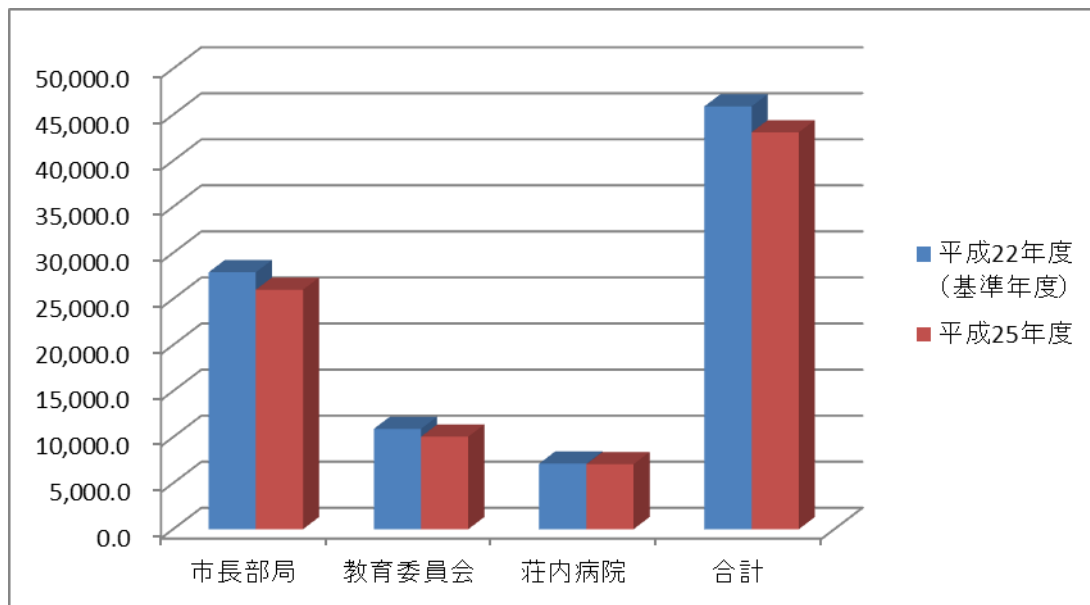
第2次計画の初年度となる今年度においては、6.13%の削減と、目標値を超える削減状況となっております。これは、震災以降、全国的に高まっている節電等の省エネ対策が定着したことや、雪の少ない冬だったことなどが削減の要因と考えられます。

市はこの結果を踏まえて、平成26年度も温室効果ガス排出量の5%削減を維持できるよう、引き続き節電と省エネに努めます。

【鶴岡市役所温室効果ガス排出量比較表】

温室効果ガス排出量 【単位】 t-CO ₂	平成22年度 (基準年度①)	平成25年度 ②	削減率＝ (①－②)／①
市長部局	27,888.3	25,993.6	6.79%
教育委員会	10,895.1	10,040.9	7.84%
荘内病院	7,116.9	7,049.9	0.94%
合計	45,900.3	43,084.4	6.13%

【鶴岡市役所温室効果ガス排出量グラフ】



【対象範囲の内訳表】

区分	対象範囲の内訳
市長部局	市役所（本所、各庁舎等）、消防本部（各分署含む）、コミセン等集会施設、その他各施設及び公用車
教育委員会	各学校施設、小真木原公園等、教育委員会の所管する施設及び公用車
荘内病院	荘内病院、湯田川温泉リハビリテーション病院、荘内看護専門学校及び公用車